

大総第1511号
令和5年12月4日

大津町議会
議長 桐原 則雄 様

大津町長 金田 英樹



一般質問における答弁事項の対応状況について（報告）

このことについては、別紙のとおり報告します。

議会答弁事項の対応状況調書

令和4年 第6回定例会	議員名	荒木 俊彦		
質問年月日	令和4年9月13日			
質問項目	4. DV 被害者への支援体制として、町営住宅の要項等の改正が必要ではないか。			
<p>【質問要旨】 (1) DV 被害者などの支援体制として町営住宅の目的外使用の要項の作成が急務ではないか。</p>				
担 当 部	都市整備部	担 当 課	都市計画課	
<p>【答弁要旨】 【答弁者：都市整備部長】 DV 被害者の住まいの確保は重要な問題。被害者の居住の安定を図り、その自立を支援していきたい。</p>				
【対応方針・進捗状況】	対応済	(令和5年12月1日)	対応中	実施不可
<p>【令和5年12月1日現在】 DV 被害者の方が町営住宅を一時避難場所として活用できるよう、要綱の制定が完了しました。 また、支援体制についても、人権推進課、警察と協力しながら、令和5年12月1日から運用を開始します。</p>				

議会答弁事項の対応状況調書

令和5年 第10回定例会	議員名	時松 智弘		
質問年月日	令和5年9月12日			
質問項目	1(2) UDeスポーツの導入に際し国も様々な財源措置を講じており、DX推進を含める本町でも導入は可能ではないか。福祉の分野のみならず広域連帯も視野に入れながら地域全体で取り組む考えはないか。			
<p>【質問要旨】 今年度中に何か取り組みが出来るようなことがあればお尋ねしたい。</p>				
担 当 部	健康福祉部	担 当 課	介護保険課	
<p>【答弁要旨】 【答弁者：健康福祉部長】 先行自治体の事例、業者等のヒアリングをしながら今後検討させていただきたい。</p>				
【対応方針・進捗状況】	対応済（令和 年 月 日）	対応中	実施不可	
<p>【令和5年12月1日現在】 県内自治体の事例について聴き取りを行うなどして、実施方法や課題等について調査を行いました。 合志市と山鹿市が民間団体などと「UDeスポーツ推進協議会」を設置して広域的に取り組んでいる事例については、10月に合志市と情報交換を行い、県の補助事業の活用（スクラムチャレンジ）も含めて調査研究を行っています。また、町単独で実施している菊陽町の事例についても調査を行いました。 また、10月の福祉まつりにおいて、町内のNPO団体がUDeスポーツ関連企業と連携して体験ブースを実施されたのとあわせ、その体験状況や参加者の反応について企業の担当者とも意見交換を行いました。さらに、町内の高齢者施設による事業者運営推進会議でもUDeスポーツ関連企業による説明が行われました。 今後は、事例調査での課題や効果等を検証しながら、地域での介護予防事業の中でのデモンストレーション的な体験会の実施なども含めて検討し、本町での導入の可能性について引き続き検討作業を進めていきます。</p>				

議会答弁事項の対応状況調書

令和5年 第10回定例会	議員名	田代 元気		
質問年月日	令和5年9月12日			
質問項目	2. 熊本県及び、県内自治体のスポーツ施設を始め、多くの公共施設で導入されているネーミングライツを本町でも導入する考えはないか。			
<p>【質問要旨】 町施設にネーミングライツを導入する考えはないか。</p>				
担 当 部	教育部	担 当 課	生涯学習課	
<p>【答弁要旨】 【答弁者：教育部長】 指定管理者「大津つなぐプロジェクト」の意見も聞きながら、また他自治体の導入状況も含めて事務的な命名権料の妥当性など課題を整理してサウンディング調査を進めていきたい。</p>				
【対応方針・進捗状況】	対応済（令和 年 月 日）	対応中	実施不可	
<p>【令和5年12月1日現在】 指定管理者「大津つなぐプロジェクト」と協議を行い、運動公園全体又は個別施設ごとに行うかなど、手法及び金額を含めて研究調査を行っています。</p>				

議会答弁事項の対応状況調書

令和5年 第10回定例会	議員名	三宮 美香		
質問年月日	令和5年9月13日			
質問項目	<p>1. 産後ケアは出産後の母子が助産婦などの専門家から心身の支援を受けられる事業である。大津町のHPでは産後ケア事業が分かりにくく、目的とする情報を見つけにくい状況である。</p> <p>大津町の産後ケア事業の現状や周知方法、他関連機関との連携はどうなっているのか。今後、大津町で増えるであろう外国人の産後ケアはどう考えているのか。</p>			
<p>【質問要旨】 町外の里帰り出産における産後ケアについて大津町はどう考えているのか。</p>				
担当部	健康福祉部	担当課	健康保険課	
<p>【答弁要旨】 【答弁者：健康福祉部長】 助成は住所登録のある市町村が基本である。広域的な対応をしている市町村があるか調査する。</p>				
【対応方針・進捗状況】	対応済(令和5年11月28日)	対応中	実施不可	
<p>【令和5年12月1日現在】 近隣市町へ広域的な対応について状況確認を行ったところ、里帰り出産で広域的に対応している市町はありませんでした。今後も、補助金要綱の確認をしながら、他自治体の事例や取り組みなど情報収集し、より良い事業内容の検討を継続します。</p>				